

常任委員会

総務常任委員会



委員長

成田 博

議案第14号

つがる市手数料条例の一部を改正する条例案

◎現金以外の方法により手数料の徴収を可能とするため改正する。

長谷川 榮子 委員

【問】どのような決済手段を考えているか。

【答】クレジットカード決済7種類、QRコード決済9種類、電子マネー決済14種類の導入を考えている。

議案第16号
つがる市消防団条例の一部を改正する条例案

◎消防団員の定員及び災害等における出動報酬の額を改めるため改正する。

山内 勝 委員

【問】現在の団員数と昨年からの人数の変化は。また、令和4年度の火災件数は。

【答】令和5年3月13日現在の団員数は1005人で、前年から68人の減少である。令和4年度の火災件数は34件。



委員長

田中 透

経済建設常任委員会

【問】この堆肥センターに搬出していいるか。

【答】稲垣の畜産農家8戸が搬入している。年間販売量については、令和元年度3151トン、令和2年度3605トン、令和3年度2552トンの実績がある。

【答】稲垣の畜産農家8戸が搬入している。年間販売量については、令和元年度3151トン、令和2年度3605トン、令和3年度2552トンの実績がある。

議案第26号
つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市稻垣堆肥センター、つがる市稻垣有機物資源活用センター、つがる市稻垣もみ殻貯蔵庫A棟、つがる市稻垣もみ殻貯蔵庫B棟）

◎公の施設を管理運営する指定管理者を指定する。
指定管理者業者名
有限公司 光



委員長

齊藤 渡

【問】つがる市国民健康保険条例の一部を改正する条例案

議案第17号

つがる市国民健康保険条例の一部を改正する条例案

【答】健康保険法施行令の一部改正に伴い出産育児一時金の金額を引き上げる改正をする。

【答】健康保険法施行令の一部改正に伴い出産育児一時金の金額を引き上げる改正をする。

【問】出産育児一時金の受給件数は。

【答】秋田谷 建幸 委員

【答】令和2年度19人、令和3年度25人、令和4年度は14人の支給見込み。令和5年度の予算では22人を見込んでいる。



【問】この業者による指定管理は何回目か。

【答】これまで3回契約しており、3年、3年、5年で合計11年の実績がある。

教育民生常任委員会

議案第19号

つがる市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

◎家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、安全計画等を策定するため改正する。

成田 克子 委員

問 市でベビーシッターの登録や5人以下の保育をしているところはありますか。

【子育て健康課長】

現在ベビーシッターの登録はない。5人以下の家庭的保育に関しては、以前育実幼稚園で行っていたが、現在は行っていない。

議案第22号

つがる市健康診査等費用徴収に関する条例の一部を改正する条例案

◎令和4年度まで自己負担額を無料としていた健康診査を令和5年度以降も無料とし、検査項目を増やすため改正する。

成田 克子 委員

問 検診の項目から前立腺がんが削除になつたのはなぜか。

【健康推進課長】

国の指針に挙げられていない検診について、市町村が行う検診事業で実施しないことが県の要綱にうたわれているため。国では胃がん、大腸がん、子宮頸がん、肺がん、乳がんの5種類の検診を指針に定めている。

議案第24号
つがる市運動施設条例の一部を改正する条例案

◎木造体育センター、森田体育センター、柏総合体育センター、稻垣体育館、稻垣体育センター、車力体育センター及び富范簡易体育館について、令和6年度以降の利用について廃止または段階的に廃止する。

木村 良博 委員

問 柏総合体育センター及び稻垣体育センターの利用について、市内の学校に在籍する小中学生に限ることになるようだが、市外の学校との練習試合や大会を行うこ

とはできるのか。

【社会教育スポーツ課長】

練習試合を含む各種大会にしてもらいたい。この条例における小中学生の利用に関しては練習のみを想定している。

議案第27号
つがる市教育委員会教育長 山谷 光寛 さん (新任)

任期 令和5年3月31日から令和8年3月30日まで

人事案件

議案第27号

◎つがる市教育委員会教育長 山谷 光寛 さん (新任)

任期 令和5年3月31日から令和8年3月30日まで

議案第28号、29号
◎つがる市教育委員会委員 帯川 圭太 さん (再任)
出町 義成 さん (新任)

任期 令和5年3月31日から令和9年3月30日まで

議案第30号、31号、32号
◎つがる市固定資産評価審査委員会委員 奈良 陽一 さん (再任)
三上みつる さん (再任)
黒滝 彰 さん (再任)

任期 令和5年3月31日から令和8年3月30日まで